

協業で福岡市に賃貸仲介店舗

Good不動産 トーマスリビングと合同出資

約3万户を管理するGood不動産（福岡市）は、賃貸仲介事業を手がけるトーマスリビング（同）と協業。福岡市で賃貸仲介店舗Good Thomas（グッドトーマス）の営業を6月に

開始した。

両社は2022年、Good不動産が管理する賃貸物件のリーシングにおいて、業務提携を結んでいる。協力体制を強化するため、26年3月に合同出資でGood Thomasを設立。福岡市の1号店に続き、年内には東京都内の店舗開設を目指す。新会社の社長にはトーマスリビングの



▶福岡市で開設したGood Thomasの新店舗



Good不動産
（福岡市）
牧野修司社長

大石有機社長が就任した。

Good不動産の管理戸数のうち約1万户は東京エリアの賃貸マンションだ。同エリアの管理物件における入居者の3割を外国人が占めているため、新会社では特に東京都における外国人入居者の仲介強化を図る。

仲介店舗は社員育成にも活用。Good不動産の社員が研修や出向でGood Thomasの店舗で勤務し、賃貸仲介事業に携わっていくことを想定する。管理事業では得ることが難しい、入居希望者の賃貸住宅に対するニーズや物件の選定基準を直接把握できた。

Good不動産の牧野修司社長は「自社単独で賃貸仲介事業を行うことはせず、有力な賃貸仲介会社との協力関係を強くすることで、効率的に高い入居率の維持に取り組む」と話す。